

東日本大震災に伴う農林水産統計の月次基幹統計調査結果の対応について

平成23年5月13日

農林水産省大臣官房統計部

東日本大震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。

今般の震災により、被災地を中心に、農林水産統計調査の実施が困難となっている状況にあります。

このため、基幹統計調査のうち、毎月公表を行っております「木材統計調査」及び「牛乳乳製品統計調査」について、以下の対応を講じておりますので、調査結果の利用に当たってはご注意ください。

なお、これ以外にも毎月公表している一般統計調査においても震災を踏まえた措置を講じているものがありますので、各公表資料の注釈などをご確認下さい。

1 木材統計調査

木材統計調査のうち、製材統計及び合板統計については、岩手県、宮城県及び福島県の調査結果の取りまとめが実施できない状況にあります。

このため、当分の間、当該3県については調査を見合わせることにし、公表する全国値は当該3県を含まない値とします。なお、公表資料には、当該3県を除く前年同月値を併載しておりますので、参考にして下さい。

2 牛乳乳製品統計調査

2月分及び3月分の調査結果につきましては、調査票の回収や確認に時間を要したことから公表が遅延しましたが、4月分以降の結果につきましては、従来どおり公表する予定としております。

3 その他

5月9日に公表しました海面漁業生産統計調査結果（年次調査結果）においても、岩手県、宮城県及び福島県の調査結果の取りまとめが実施できないことから、当該3県を含まない暫定値による公表としております。なお、公表資料には、当該3県を除く前年値を併載しておりますので、参考にして下さい。

今後、当該3県の取りまとめが可能となった場合、再集計を行い、順次公表する予定です。